

第33回 2026年度 とんぼカップ

競技内容

- (1) 各パイロン得点を取り、その合計得点で競う。パイロンをとる順番は任意とする(スタートパイロンとゴールを除く)。
- (2) 各パイロンのシリンダー半径は200mとする。
- (3) 満点は、大会当日テイクオフにて発表する。
- (4) ゴールしていない場合は0点とする。
- (5) 満点の選手が複数出た場合、タイムの短い者を上位とする。
- (6) 機体のクラスごとに各パイロン得点を定める(クラス別で差を付ける)。
- (7) 各パイロン得点は1回のみ有効。
- (8) 各パイロンをとったら、必ずEパイロン(怪鳥尾根)に戻ること。
- (9) スタートパイロン:Dパイロン(タンク)ノゴール:LDパイロン(とんぼランディング)
- (10) ゴール直前のパイロンからは、Eパイロンに戻る必要はない。
- (11) ゴール後の継続フライトは自由とするが、アウトランは0点とする。
- (12) リフライト時のタイム集計スタート時刻は、ゲートオープン時刻とする。

得点計算例(クラスC)

- ① TO → D → E → J → E → H → E → K → E → G → LD
 point 50 0 110 0 180 0 90 0 230 90合計 750点
- ② TO → D → E → R → E → Q → E → J → LD
 point 50 0 450 0 360 0 110 90合計 1000点(1060)
- ③ TO → LD
 point 90 ... 合計 90点

パイロンと得点

パイロン		北緯	経度	標高	得点			
					クラス A・B タンデム	クラス C	クラス D	クラス S
A	アリーナ	35° 23' 03.0"	138° 34' 59.1"	824	600	540	480	420
D	タンク	35° 22' 18.9"	138° 33' 18.6"	716	50	50	40	30
E	怪鳥尾根	35° 22' 28.6"	138° 33' 04.2"	872	0	0	0	0
F	もちや	35° 22' 17.2"	138° 34' 35.5"	752	400	360	320	280
G	お墓	35° 22' 21.2"	138° 33' 43.7"	722	250	230	200	180
H	農道十字路	35° 21' 58.9"	138° 33' 31.5"	705	200	180	160	140
J	旧とんぼLD	35° 22' 21.8"	138° 33' 20.3"	717	120	110	100	90
K	西富士テイクオフ	35° 22' 32.3"	138° 32' 21.2"	1175	100	90	80	70
LD	とんぼランディング	35° 22' 08.5"	138° 33' 11.2"	713	100	90	80	70
M	高圧鉄塔前尾根	35° 22' 06.8"	138° 31' 49.8"	1377	200	180	160	140
N	雪見岳	35° 23' 22.8"	138° 32' 08.2"	1578	300	270	240	210
O	陣馬尾根先端ピーク	35° 21' 43.7"	138° 33' 08.0"	951	200	180	160	140
P	長者ヶ岳	35° 20' 28.4"	138° 32' 05.0"	1335	350	320	280	250
Q	東屋	35° 20' 53.5"	138° 33' 07.6"	917	400	360	320	280
R	天子ヶ岳	35° 19' 44.4"	138° 32' 12.4"	1330	500	450	400	350
TO	とんぼテイクオフ	35° 22' 30.6"	138° 32' 46.3"	1071	0	0	0	0